

2025年度

神奈川大学大学院

入学試験要項

【 法 学 研 究 科 】

【 経 済 学 研 究 科 】

【 経 営 学 研 究 科 】

【 人 文 学 研 究 科 】

【 人 間 科 学 研 究 科 】

【 歴 史 民 俗 資 料 学 研 究 科 】

KU 神奈川大学

はじめに

本冊子には、神奈川大学大学院への入学を希望する方に必要な情報が記載されていますので、よく読んでいただき、ご自身に必要なとされる情報を正確に取得し、間違いのないように出願手続を行ってください。

出願前にお願い

◆ **志望する指導教員の研究内容がご自身の研究内容と合致しているかどうかを事前に指導教員とよく相談し、出願書類を提出してください。相談する際は、下記書類をお送りください。**

- ・履歴書(小学校～大学の学歴の詳細、自身の総修学年数、学位取得状況を含む)
- ・研究計画書(本学大学院において行う研究活動の計画を記載したもの)
- ・心理職としての活動展望書(臨床心理学研究領域を志望する方のみ)
- ・税法に関するヒアリングシート(法学研究科藤間先生を志望する方のみ)

◆ 「大学院生募集情報」については、本学公式ホームページにて公開いたします。

https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/news/details_27538.html

◆ 本学教員の連絡先については、本学のホームページ等で、志望する指導教員の連絡先を確認できない場合は、ホームページ上の「事前相談用フォーム」よりご連絡ください。

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=patc-1gnirj-91803cbf03c0b19aa6d9eb7115dffcab>

◆ 英語での入試は原則受け付けておりません。英語入試を検討されている場合は入試センターにご連絡ください。



◆ 出願後、WEB 願書に登録した内容(研究科・領域・専攻など)の変更はできません。

◆ 合格発表後でも、提出された書類が不正であることが判明した場合は入学許可を取り消します。

安全保障輸出管理について

神奈川大学大学院では、「外国為替および外国貿易法」に基づいて「神奈川大学安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出や技術の提供、人材の交流の観点から「外国人留学生」の受け入れについて厳格な管理を行っています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育・指導が受けられない場合がありますので、**願書の提出の前に、志望する指導教員と事前によく相談を行うなど、十分に注意をしてください。**

なお、外国人留学生の方は、本学大学院入学後に「外国為替および外国貿易法」を遵守していただくこととなります。

目次

1	神奈川大学大学院アドミッション・ポリシー	- 1~5
2	募集人員	- 5
3	入学試験日程	- 6~8
4	出願資格・出願書類	- 9~24
5	出願方法	- 25
6	入学検定料払込方法	- 26
7	試験日、試験時間および試験科目・配点	- 27~36
8	筆記試験免除制度	- 37
9	過去問題について	- 37
10	障がいおよび病気等のある方へ	- 37
11	大規模災害罹災者に対する入学試験等の対応	- 37
12	学修支援制度	- 37
13	受験上の注意	- 37
14	試験会場	- 38
15	合格発表	- 38
16	入学手続	- 38~39
17	学費	- 39~40
18	奨学金制度	- 40

I 神奈川大学大学院アドミッション・ポリシー(入学者受入の方針)

法学研究科

■博士前期課程

1.大学院教育によって培う能力

本専攻博士前期課程は、高度の専門性と応用力に富む法的または政治的思考力を身につけ、その能力、専門知識および問題解決スキルを社会の様々な領域において様々な形で発揮することができる人材の育成を目的としています。

2.本専攻の求める入学者

- (1)法学部において学び、法学・政治学分野での高い学力や能力を備えた人
- (2)学部教育において法学・政治学以外を専攻・学修した場合であっても、法学・政治学の学修・研究に強い意欲と本研究科博士前期課程での学修・研究遂行能力を持つ人
- (3)これまでの社会経験・職業経験をもとに、本学研究科博士前期課程における法学・政治学の学修・研究に強い意欲をもつ人
- (4)正規の大学教育を受けていない場合であっても、それに代わると見なしうる業績や経験があり、本研究科博士前期課程での学修・研究遂行が可能であると認められる人

3.大学までの能力に対する評価(選抜方法)

- (1)一般入試および外国人留学生入試では、法学研究科博士前期課程での学修に必要な基礎学力を、大学での学修の達成度や自主的・創造的に学び研究する姿勢をもとに判断します。
- (2)社会人特別入試では、自主的・創造的に学び研究する姿勢と思慮に富む正義観を有しているか、並びに本研究科博士前期課程で学んだことを社会に還元する意欲を有しているかをもとに判断します。なお、正規の大学教育を受けていない場合であっても、それに代わると見なしうる業績や経験があり、本研究科博士前期課程での学修・研究遂行が可能であると認められる場合には、入学を許可します。

■博士後期課程

本専攻博士後期課程は、法的能力、専門知識および技術をさらに向上させ、創造性豊かな研究および教育活動を行うことができる研究者または社会における複雑かつ多様な需要に応え得る実務家等優れた人材の育成を目的としています。この目的を実現するために、以下のような多様な人材の中から、向学心が強く、自主的・創造的に学び研究する姿勢と思慮に富む正義観を持ち、本研究科または他の大学院の博士前期課程で学んだことを社会に還元する意欲を備えた方を受け入れます。

1.大学院教育によって培う能力

- (1)法学または政治学の分野における専門知識および技術をさらに向上させ、創造性豊かな研究および教育活動を行うことができる研究能力
- (2)法学または政治学の分野における高度な学術的訓練を通じて、社会における複雑かつ多様な需要に応え得る能力

2.本専攻の求める入学者

- (1)博士前期課程・修士課程において、法学・政治学を学び、専門分野での高い学力と能力を備えた人
- (2)博士前期課程・修士課程において法学・政治学以外の分野を専攻し、その専門分野を生かしつつ、本研究科博士後期課程での学修・研究に強い意欲をもつ人
- (3)法科大学院において、実務的な観点から法学を学び、そこで得られた実務的な知見と能力を生かしつつ、本研究科博士後期課程での学修・研究に強い意欲をもつ人
- (4)これまでの社会経験・職業経験をもとに、本研究科博士後期課程における法学・政治学の学修・研究に強い意欲をもつ人
- (5)大学院博士前期課程・修士課程を修了していない場合であっても、それに代わると見なしうる業績や経験があり、本研究科博士後期課程での学修・研究遂行が可能であると認められる人

3.博士前期課程までの能力に対する評価(選抜方法)

- (1)一般入試および外国人留学生入試では、法学研究科博士後期課程での学修に必要な基礎学力を、博士前期課程での学修の達成度や自主的・創造的に学び研究する姿勢をもとに判断します。
- (2)社会人特別入試では、自主的・創造的に学び研究する姿勢と思慮に富む正義観を有しているか、並びに本研究科博士後期課程で学んだことを社会に還元する意欲を有しているかをもとに判断します。

経済学研究科

■博士前期課程

1.大学院教育によって培う能力

(1)本研究科博士前期課程では、自由化や規制緩和によって企業の活動領域が拡大している現代社会の様々な分野で活躍するとともに、こうしたグローバル経済が様々な問題を生み出していることを理解し、グローバル化を有効に機能させることに積極的に取り組む専門職業人や研究者を育成します。

2.本専攻の求める入学者

- (1)経済学部、経営学部、商学部等卒業生及びこれと同等の学力を有する者
- (2)グローバル化する経済や経営環境を理解しそれに対応するために専門的な知識や能力を身に付けたい者
- (3)経済学、経営学、商学に立脚し、新たに生じた学問領域横断的な問題を理解し、それに対する解答を見出したい者
- (4)将来より深く研究し、研究職を目指す者
- (5)教育者として活躍することを目指す者

3.大学までの能力に対する評価(選抜方法)

- (1)一般入試は年2回実施され、試験科目は専門及び口述試験です。
- (2)特別選考は年2回実施され、本学在学者と卒業生(卒業後5年以内)及び研究生を対象として、学業成績が特に優れているものに対して、教員推薦又は自己推薦により筆記試験を免除し、書類審査と口述試験で可否を判定しています。
- (3)外国人留学生入試は年2回実施され、試験科目は専門、日本語、口述試験です。
- (4)社会人特別入試は年2回実施され、試験科目は小論文及び口述試験です。

■博士後期課程

1.大学院教育によって培う能力

(1)本研究科博士後期課程では、それぞれの専門分野の立場から、経済理論、経済政策、歴史分析、国際比較などの手法によって、グローバル化し複雑化する経済を研究してその成果を社会に還元し、効率性、自由、衡平性などを備えたより良い社会を実現することに積極的に取り組む研究者を育成します。

2.本専攻の求める入学者

- (1)経済学研究科、経営学研究科、商学研究科等の博士前期課程修了者及びこれと同等の専門知識や能力を有する者
- (2)大学や研究所などにおける研究職を目指す者
- (3)研究によって得た知識を明快に分かりやすく伝えることのできる優れた教育者を目指す者

3.博士前期課程までの能力に対する評価(選抜方法)

- (1)一般入試は年1回(春季)実施され、試験科目は語学及び口述試験です。
- (2)外国人留学生入試は年1回(春季)実施され、試験科目は語学及び口述試験です。

経営学研究科

■博士前期課程

1.大学院教育によって培う能力

(1)本研究科の博士前期課程は、明確な目標をもち、創造性豊かな優れた研究・開発能力及び指導能力を備えた専門職業人並びに研究機関等の研究者の育成又は国際化した高度な知識基盤社会において、多様な分野で幅広く活躍し、社会の価値創造に十分な貢献が期待できる知的人材を育成します。

2.本専攻の求める入学者

- (1)経営学の分野で学部レベルの専門的知識を修得した者
- (2)企業、非営利団体等の国際化に対応できる一定の能力を備えた者
- (3)高度な情報化社会において専門的知識を活用できる一定の能力を備えている者
- (4)激動する国際社会において、経営学及びその周辺分野の理論を実践に活用し、さらに実践的経験を理論の構築にフィードバックさせることができるような柔軟性を有する者
- (5)高度な教養人として学ぶことに喜びを見出し、継続的に知識研鑽を積む意欲を有する者

3.大学までの能力に対する評価(選抜方法)

- (1)一般入学試験では、経営学の分野における専門知識とその応用力ならびに英語読解力等に関する学部レベルの達成度及び口述試験の評価により判断します。
- (2)社会人特別入学試験では、小論文と口述試験の総合的評価により選考を行います。
- (3)外国人留学生試験では、経営学の分野における専門知識とその応用力ならびに日本語読解力等に関する学部レベルの達成度及び口述試験の評価により判断します。
- (4)特別選考では、特に学部の成績が優秀な者については筆記試験を免除し、口述試験のみで選考を行います。

■博士後期課程

1.大学院教育によって培う能力

(1)本研究科の博士後期課程は、確固とした信念をもち、創造性豊かな研究・開発能力及び教育能力を備えた高等教育機関の教育職員並びに研究機関の専門研究員の育成又は国際化した高度な知識基盤社会において、研究・教育機関以外の多様な社会で価値創造に貢献できる中核的人材を育成します。

2.本専攻の求める入学者

(1)経営学分野の研究・教育者として、国際経営に関する高度な専門的・学際的知識を学術研究としてまとめるための基本的な能力を有する者。

(2)国際経営に関する高度な専門的・学際的知識を、将来、社会的な課題の解決に応用する意欲と柔軟性を有する者。

(3)知識基盤社会において価値創造に貢献できるよう、専門的・学際的知識を多面的に運用する意欲と行動力を有する者。

3.博士前期課程までの能力に対する評価(選抜方法)

(1)一般入学試験では、専門的英語読解力等の筆記試験と修士論文及び志望研究領域に関する口述試験の総合的評価により判断します。

(2)外国人留学生試験では、日本語読解力等の筆記試験と修士論文及び専修科目に関する口述試験の総合的評価により判断します。

(3)社会人特別入学試験では、修士論文と志望研究領域に関する口述試験の総合的評価により選考を行います。

人文学研究科

■博士前期課程

1.大学院教育によって培う能力

(1)本研究科が取り扱う分野の基盤となる専門知識と基礎的な研究能力

2.本研究科の求める入学者

(1)本研究科が取り扱う分野に必要な基盤となる言語運用能力を備えている人

(2)本研究科が取り扱う分野に必要な基礎知識を有する人

3.大学までの能力に対する評価(選抜方法)

(1)研究に必要な基盤となる言語運用能力と、専門分野に対する基礎的な知識の有無、および研究に臨むに当たっての意欲の高さを基準に選考します。

■博士後期課程

1.大学院教育によって培う能力

(1)本研究科が取り扱う分野の基盤となる専門知識と高度な研究能力

2.本研究科の求める入学者

(1)本研究科が取り扱う分野に必要な高度な言語運用能力を備えている人

(2)本研究科が取り扱う分野に必要な専門知識を有する人

3.博士前期課程までの能力に対する評価(選抜方法)

(1)研究に必要な言語運用能力と、研究分野に対する専門的な知識の有無、および研究に臨むに当たっての意欲の高さを基準に選考します。

人間科学研究科

■博士前期課程

1.大学院教育によって培う能力

人間科学研究領域

- (1)人間を身体や心理、社会という観点から実証的に分析する能力、そうして得た知見を応用し現代社会に還元する能力を養成する。

臨床心理学研究領域

- (1)研究から得られた科学的知見を現代社会に還元する能力と、それに根ざした臨床心理の実務能力を徹底したスーパービジョン・システムと少人数教育を通して養成する。

2.本専攻の求める入学者

人間科学研究領域

- (1)人間および人間社会に関する深い関心を有する人
(2)人間科学(心理学、健康科学、地域社会学等)に関連する基礎知識を学部卒業者程度に備えた人
(3)福祉や他者支援に意欲を有する人

臨床心理学研究領域

- (1)人間および人間社会に関する深い関心を有する人
(2)臨床心理学および臨床心理技術の習得を目指す学習を可能とする学部卒業同等の臨床心理学、心理学、関連科目の基礎知識を備えた人
(3)臨床心理士、公認心理師などの専門職として個人の福祉と社会の発展への貢献に意欲を有する人

3.大学までの能力に対する評価(選抜方法)

人間科学研究領域博士前期課程では、入学試験を通じて、人間科学に関連した基礎知識や語学力を備え、人間科学に関する深い関心を有する学生を受け入れる。

臨床心理学研究領域博士前期課程では、入学試験を通じて、臨床心理学の専門・基礎知識や語学力を備え、臨床心理士、公認心理師などの資格取得への意欲を有する学生を受け入れる。

■博士後期課程

1.大学院教育によって培う能力

人間科学研究領域

- (1)人間を身体や心理、社会という観点から実証的に分析する能力、そうして得た知見を応用し現代社会に還元する能力を獲得する。そして、研究機関のみならず、教育機関・企業・行政における人間科学の専門家を育成する。

臨床心理学研究領域

- (1)高度な研究能力と臨床実践力を培い、臨床心理学における自立した研究者、および心理臨床家の指導者を育成する。

2.本専攻の求める入学者

人間科学研究領域

- (1)人間および人間社会に関する深い関心を有する人
(2)人間科学(心理学、健康科学、地域社会学等)に関連する博士前期課程修了程度の高い学識と技術を有する人
(3)社会の要請に応え、新たな価値を創造することに対して意欲を有する人

臨床心理学研究領域

- (1)人間に関する深い関心と博士前期課程修了程度の学力、援助能力を有する人
(2)人間の福祉と臨床心理学への深い関心を有し、将来、それぞれの実践領域における指導者または研究者を目指す学習を可能とする研究・実践能力と意欲を有している人

3.博士前期課程までの能力に対する評価(選抜方法)

人間科学研究領域博士後期課程の各分野では、入学試験を通じて、人間科学に対する深い関心を有し、人間科学に関する専門的思考・学識と高い技術を有する学生を受け入れる。

臨床心理学研究領域博士後期課程では、入学試験を通じて、人間に対する深い関心を有し、臨床心理学的思考・研究能力・援助能力を有する学生を受け入れる。

歴史民俗資料学研究科

■博士前期課程

1.大学院教育によって養う能力

- (1)歴史民俗資料学について、広い視野に立つ専門性豊かな調査・研究能力を修得する。
- (2)歴史民俗資料の調査・収集、修復・保存などに関する実践的な知識と技能を修得する。
- (3)教育職員専修免許(中学校社会・高等学校地理歴史)を取得し、あるいは学芸員としての専門性を高めることで、歴史民俗資料学に関連する高度な専門職に就けるようにする。

2.本専攻の求める入学者像

- (1)歴史民俗資料学に関する高度で専門的な学識の修得を目指す人
- (2)国際的視野を持って日本列島の歴史と文化に関し、新たな研究領域を開拓する意欲を持っている人
- (3)歴史民俗資料学の手法をもって現実社会の諸問題に対応できる能力を高め、技能を修得したい人

3.大学までの能力に対する評価(選抜方法)

- (1)「一般入試」「外国人留学生入試」「社会人特別入試」では、歴史学・民俗学等、歴史民俗資料学を学修するうえで必要となる専門分野の基礎学力や能力を備えているかを判断する。
- (2)外国人留学生に対しては「指定校推薦」も行っている。
- (3)指導教員が推薦した者については本人の申請により筆記試験を免除する「特別選考」を行っている。

■博士後期課程

1.大学院教育によって養う能力

- (1)歴史民俗資料学について、広い視野に立つ高度で専門性豊かな調査・研究能力を修得する。
- (2)既存の枠組みを超えて、歴史民俗資料学の新たな領域を開拓する創造的な調査・研究能力を修得する。

2.本専攻の求める入学者像

- (1)歴史民俗資料学に関する、より高度で専門的な学識の修得を目指す人
- (2)国際的視野を持って日本列島の歴史と文化に関し、新たな領域を開拓する意欲を持っている人
- (3)研究者となり、歴史民俗資料学を中心とした教育・研究活動や文化活動により、社会に貢献したい人

3.博士前期課程までの能力に対する評価(選抜方法)

- (1)「一般入試」「外国人留学生特別入試」では、歴史学・民俗学等、歴史民俗資料学を学修するうえで必要となる専門分野の学力や能力を備えているかを判断する。
- (2)外国人留学生に対しては「指定校推薦」も行っている。

詳細は本学公式ホームページでもご確認いただけます。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/disclosure/education/policy/>



▲詳細はこちら

2 募集人員

研究科	専攻	博士前期課程 募集人員	博士後期課程 募集人員	修学キャンパス
法学研究科	法律学専攻	10	3	横浜キャンパス
経済学研究科	経済学専攻	10	2	
人間科学研究科	人間科学専攻	12	4	
歴史民俗資料学研究科	歴史民俗資料学専攻	20	6	
経営学研究科	国際経営専攻	10	3	みなとみらい キャンパス
人文学研究科	欧米言語文化専攻	7	2	
	中国言語文化専攻	5	2	
	日本文化専攻	3	1	

◎上記入学定員は、外国人留学生入試・社会人特別入試による募集人員を含みます。

3 入学試験日程

日本国外からの出願については郵送必着です。出願期間締切までに余裕をもって早めに郵送してください。
やむを得ない事情により間に合わない場合は、入試センターまでご相談ください。

秋季入学試験(2025年4月入学)

【博士前期課程】

試験区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般入試	法学研究科 経済学研究科 経営学研究科 人文学研究科 人間科学研究科 (人間科学研究領域) 歴史民俗資料学研究科	[WEB出願] 2024年 6月29日(土) ~ 7月3日(水)	2024年 8月29日(木) [筆記・口述]	2024年 9月6日(金)	[第一次] 2024年 9月18日(水) [第二次] 2025年 2月28日(金)
外国人 留学生入試		[出願書類郵送] 2024年 6月29日(土) ~ 7月5日(金) (消印有効)			
社会人 特別入試					

※法学研究科・人文学研究科(中国言語文化専攻)・歴史民俗資料学研究科の社会人特別入試は口述試験のみ。

試験区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般入試	人間科学研究科 (臨床心理学研究領域)	[WEB出願] 2024年 6月29日(土) ~ 7月3日(水)	2024年 8月29日(木) [筆記] [グループディスカッション] 8月30日(金) [口述]	2024年 9月6日(金)	[第一次] 2024年 9月18日(水) [第二次] 2025年 2月28日(金)
社会人 特別入試		[出願書類郵送] 2024年 6月29日(土) ~ 7月5日(金) (消印有効)	2024年 8月30日(金) [口述]		

春季入学試験(2025年4月入学)

【博士前期課程】【博士後期課程】

試験区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般入試	法学研究科 経済学研究科 経営学研究科 人文学研究科 人間科学研究科 (人間科学研究領域) 歴史民俗資料学研究科	[WEB出願] 2025年 1月4日(土) ~ 1月8日(水)	2025年 2月20日(木) [筆記・口述]	2025年 3月1日(土)	2025年 3月19日(水)
外国人 留学生入試		[出願書類郵送] 2025年 1月4日(土) ~ 1月10日(金) (消印有効)			
社会人 特別入試					

※法学研究科(前期・後期)・歴史民俗資料学研究科(前期)・経営学研究科(後期)の社会人特別入試・歴史民俗資料学研究科(後期)の一般入試は口述試験のみ。

※経済学研究科・人文学研究科・人間科学研究科の博士後期課程(社会人特別入試)は募集していません

※人文学研究科の博士後期課程(外国人留学生入試)は募集していません

試験区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般入試	人間科学研究科 (臨床心理学研究領域)	[WEB出願] 2025年 1月4日(土) ~ 1月8日(水)	2025年 2月20日(木) [筆記] [グループディスカッション] 2月21日(金) [口述]	2025年 3月1日(土)	2025年 3月19日(水)
社会人 特別入試		[出願書類郵送] 2025年 1月4日(土) ~ 1月10日(金) (消印有効)	2025年 2月21日(金) [口述]		

※人間科学研究科(臨床心理学研究領域)の博士後期課程において、社会人特別入試は募集していません。

※人間科学研究科(臨床心理学研究領域)の博士後期課程において、一般入試は2月20日(木)に筆記試験と口述試験を行います。

1日目	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	2日目
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----

●横浜キャンパス

法学研究科	前期	一般	①専修科目・②語学または専門					口述試験	
		留学生	①文献要約・②専修科目						
		社会人	筆記試験なし						
	後期	一般	語学					口述試験	
		留学生	①文献要約・②専修科目						
		社会人	筆記試験なし						
経済学研究科	前期	一般	専門					口述試験	
		留学生	専門		語学				
		社会人	小論文						
	後期	一般	語学					口述試験	
		留学生	語学						
		社会人	筆記試験なし						
人間科学研究科 (臨床心理学領域)	前期	一般	専門および語学		グループディスカッション			口述試験	
		社会人	専門および語学		グループディスカッション				
	後期	一般	語学		口述試験				
人間科学研究科 (人間科学研究領域)	前期	一般	専門および語学		口述試験				
		留学生	専門および語学		口述試験				
		社会人	専門および語学		口述試験				
	後期	一般	語学		口述試験				
		留学生	語学		口述試験				
		社会人	筆記試験なし						
歴史民俗資料学研究科	前期	一般	小論文		口述試験				
		留学生	小論文		語学				
		社会人	筆記試験なし						
	後期	一般	筆記試験なし						
		留学生			語学			口述試験	
		社会人	筆記試験なし						

●みなとみらいキャンパス

経営学研究科	前期	一般	専門		語学			口述試験
		留学生	専門		語学			
		社会人	小論文					
	後期	一般	語学					口述試験
		留学生	語学					
		社会人	筆記試験なし					
人文学研究科	前期	一般	専門 (10:00~11:20)	語学 (11:30~12:50)				口述試験
		留学生	専門 (10:00~11:20)	語学および小論文 (11:30~12:50)				
		社会人 (欧米)	語学 (10:00~11:20)					
		社会人 (中国)	筆記試験なし					
		社会人 (日文)	専門 (10:00~11:20)	小論文 (11:30~12:50)				
	後期	一般	語学 (10:00~11:20)					口述試験

4 出願資格・出願書類

【博士前期課程】

一般入試

次の(1)～(9)の要件のいずれかを満たす者。

- (1) 大学を卒業した者または2025年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を取得した者または取得見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者または修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
- (5) 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと、当該研究科において認められた者。
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または修了見込みの者。

※中国における「高等教育自学考试制度」により卒業した者は、出願資格を確認します。出願期間前に入試センターに連絡してください。

- (7) 日本において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2025年3月までに修了見込みの者。
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること。その他、文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月までに22歳に達した者。

外国人留学生入試

原則として、日本国籍を有しない者で、「一般入試」記載の出願資格(1)～(9)の要件のいずれかを満たす者。

※人間科学研究科(臨床心理学研究領域)では、外国人留学生入試による博士前期課程の学生募集は行っておりません。

社会人特別入試

●法学研究科

出願時に2年以上の勤務歴をもつ者(家事専従者を含む)で、「一般入試」記載の出願資格(1)~(9)の要件のいずれかを満たす者。

●経済学研究科

出願時に1年以上の社会人としての経験をもつ者(有識者に限らない)で、「一般入試」記載の出願資格(1)~(9)の要件のいずれかを満たす者。

●経営学研究科

出願時に2年以上の社会人としての経験をもつ者(家事専従者を含む)で、「一般入試」記載の出願資格(1)~(9)の要件のいずれかを満たす者(ただし、見込みの者を除く)。

●人文学研究科

出願時に2年以上の勤務歴をもつ者(家事専従者を含む)で、「一般入試」記載の出願資格(1)~(9)の要件のいずれかを満たす者(ただし、見込みの者を除く)。

●人間科学研究科

[臨床心理学研究領域]

出願時に3年以上の勤務歴をもつ者で、「一般入試」記載の出願資格(1)~(9)の要件のいずれかを満たす者。

[人間科学研究領域]

出願時に2年以上の社会人としての経験をもつ者で、「一般入試」記載の出願資格(1)~(9)の要件のいずれかを満たす者。

●歴史民俗資料学研究科

「一般入試」記載の出願資格(1)~(9)の要件のいずれかを満たし、かつ、次のAまたはBの条件を満たす者(ただし、見込みの者を除く)。

A 出願時に2年以上の社会人としての経験をもつ者(家事専従者を含む)。

B 博物館、資料館、学校、教育委員会等から所属長の依頼によって派遣される者。ただし、出願時にその機関に1年以上の勤務歴をもち、入学後も引き続きその機関に所属する予定の者。

[注意事項]

1. 出願資格(1)の「大学」とは日本国内の大学を指します。
2. 出願資格(2)の「学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を取得した者」とは、大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者のことです。
3. 出願資格(5)および(9)によって出願する者は、入学資格審査(以下「個別審査」という)を行います。詳細については、本学公式ホームページより確認してください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/individual/>



個別審査

【博士後期課程】

一般入試

次の(1)～(6)の要件のいずれかを満たす者。

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者あるいは2025年3月までに修士の学位または専門職学位を取得見込みの者。
- (2) 修士の学位と同等以上の外国の学位または専門職学位と同等以上の外国の学位を有する者あるいは取得見込みの者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者あるいは授与見込みの者。
- (5) 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者あるいは授与見込みの者。
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月までに24歳に達した者。

[注意事項]

●人間科学研究科

人間科学研究科を出願する者で国籍が「日本」以外の者は、日本語能力試験(JLPT)のNIに合格していなければならない。

●歴史民俗資料学研究科

歴史民俗資料学研究科を出願する者で国籍が「日本」以外の者は、日本語能力試験(JLPT)のNIに合格した者、またはそれに準ずる語学能力を認定されてる者であることが望ましい。

外国人留学生入試

原則として、日本国籍を有しない者で、「一般入試」記載の出願資格(1)～(6)の要件のいずれかを満たす者。

※人文学研究科・人間科学研究科(臨床心理学研究領域)では外国人留学生入試による博士後期課程の学生募集は行っていません。

社会人特別入試

●法学研究科

出願時に2年以上の勤務歴をもつ者(家事専従者を含む)で、「一般入試」記載の出願資格(1)～(6)の要件のいずれかを満たす者。

●経営学研究科

出願時に2年以上の勤務歴をもつ者(家事専従者を含む)で、「一般入試」記載の出願資格(1)～(6)の要件のいずれかを満たす者(ただし、見込みの者を除く)。

※経済学研究科・人文学研究科・人間科学研究科・歴史民俗資料学研究科では、社会人特別入試による博士後期課程の学生募集は行っていません。

[注意事項]

出願資格(6)によって出願する者には、入学資格審査(以下「個別審査」という)を行います。詳細については、本学公式ホームページより確認してください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/individual/>



◎法学研究科出願書類【博士前期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを 2 つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
卒業(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・卒業見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業證書の Certified True Copy*を提出してください。 ・出願資格(2)で出願する場合は学位授与(見込)証明書(原本)をご提出ください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・卒業見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
履修登録単位数および GPA を確認できる書類	該当者のみ	対象:本学法学研究科に出願する他大学出身の方
研究計画書	全員提出	【様式 C】
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より 3 か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
在職証明書等	該当者のみ	対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く) 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
大学院長期履修学生制度 適用申請書	該当者のみ	【様式 F】対象:長期履修学生制度を希望する方 詳細は本学公式ホームページをご確認ください。 https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/



【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎法学研究科出願書類【博士後期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを 2 つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(原本) または 専門職学位課程修了(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・修了見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・修了証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、修了証書の Certified True Copy*を提出してください。 ・社会人特別入試の出願資格(5)(6)で出願する方は最終学歴に該当する出身校が発行した卒業(修了)証明書を提出すること。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・修了見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
修士論文の概要 (またはそれに相当するもの)	全員提出	(3,000 字程度) ※外国人留学生入試の方は文字数制限なし
修士論文の写し (またはそれに相当するもの)	全員提出	(A4 片面印刷)
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より 3 か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】 対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する成績を記載したものは、 成績証明書(原本) も提出すること
在職証明書等	該当者のみ	対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く) 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
指導教員の推薦書	任意提出	対象:一般入試

【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めず。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎経済学研究科出願書類【博士前期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
卒業(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り、卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業證書の Certified True Copy*を提出してください。 ・出願資格(2)で出願する場合は学位授与(見込)証明書(原本)をご提出ください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り、成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、 成績証明書等(原本) を提出すること。
在職証明書等	該当者のみ	対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く) 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
大学院長期履修学生制度 適用申請書	該当者のみ	【様式 F】対象:長期履修学生制度を希望する方 詳細は本学公式ホームページをご確認ください。 https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/



【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎経済学研究科出願書類【博士後期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべてA4サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4cm×3cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(原本) または 専門職学位課程修了(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。 ・修了証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、修了証書の Certified True Copy*を提出してください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式C】
修士論文の概要 (またはそれに相当するもの)	全員提出	(3,000字程度) ※外国人留学生入試の方は文字数制限なし
修士論文の写し (またはそれに相当するもの)	全員提出	(A4片面印刷)
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式D】 対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、 成績証明書等(原本) を提出すること。
指導教員の推薦書	任意提出	対象:一般入試

[注意事項]

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。


在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎経営学研究科出願書類【博士前期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを 2 つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
卒業(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・卒業見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業証明書の Certified True Copy*を提出してください。 ・出願資格(2)で出願する場合は学位授与(見込)証明書(原本)をご提出ください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・卒業見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
住民票(原本)	該当者のみ	<p>対象:日本国籍を有していない方</p> <p>発行日が出願開始日より 3 か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの</p>
日本語能力評価票	該当者のみ	<p>【様式 D】対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要)</p> <p>※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。</p>
在職証明書等	該当者のみ	<p>対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く)</p> <p>書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの</p>
大学院長期履修学生制度 適用申請書	該当者のみ	<p>【様式 F】対象:長期履修学生制度を希望する方 詳細は本学公式ホームページをご確認ください。</p> <p>https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/</p> 

[注意事項]

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎経営学研究科出願書類 **【博士後期課程】**

以下の表で必要書類を確認し、すべてA4サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(原本) または 専門職学位課程修了(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。 ・修了証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、修了証書の Certified True Copy*を提出してください。 ・社会人特別入試の出願資格(5)(6)で出願する方は最終学歴に該当する出身校が発行した卒業(修了)証明書を提出すること
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
修士論文の概要 (またはそれに相当するもの)	全員提出	(3,000字程度) ※外国人留学生入試の方は文字数制限なし
修士論文の写し (またはそれに相当するもの)	全員提出	(A4片面印刷)
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】 対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
在職証明書等	該当者のみ	対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く) 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
指導教授の推薦書	任意提出	対象:一般入試

【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎人文学研究科出願書類【博士前期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを 2 つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
卒業(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・卒業見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業証書の Certified True Copy*を提出してください。 ・出願資格(2)で出願する場合は学位授与(見込)証明書(原本)をご提出ください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・卒業見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より 3 か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
英語検定試験評価証明書(原本) ・英語検定(準一級以上) ・TOEFLiBT(72 点以上) ・IELTS(5.5 以上)	該当者のみ	対象:語学試験において「英語」を選択し、語学試験(英語)免除を希望する方 ◎英語検定試験評価は 2 年以内に取得したものに限り 詳細は本学公式ホームページをご確認ください。 https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/special/
在職証明書等	該当者のみ	対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く) 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
大学院長期履修学生制度適用申請書	該当者のみ	【様式 F】対象:長期履修学生制度を希望する方 詳細は本学公式ホームページをご確認ください。 https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/



【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎人文学研究科出願書類【博士後期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを 2 つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(原本) または 専門職学位課程修了(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限る	全員提出	・「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・修了見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限りませう。 ・修了証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、修了証書の Certified True Copy*を提出してください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限る	全員提出	・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・修了見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限りませう。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
修士論文の概要 (またはそれに相当するもの)	全員提出	(3,000 字程度) ※外国人留学生入試の方は文字数制限なし
修士論文の写し (またはそれに相当するもの)	全員提出	(A4 片面印刷)
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より 3 か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】 対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
英語検定試験評価証明書 (原本) ・英語検定(一級以上) ・TOEFL iBT(95 点以上) ・IELTS(7.0 以上)	該当者のみ	対象:語学試験において「英語」を選択し、語学試験(英語)免除を希望する方 ◎英語検定試験評価は 2 年以内に取得したものに限る 詳細は本学公式ホームページをご確認ください。 https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool
指導教授の推薦書	任意提出	対象:一般入試

【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。


在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎人間科学研究科出願書類【博士前期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを 2 つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
卒業(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・卒業見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限りです。 ・卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業証明書の Certified True Copy*を提出してください。 ・出願資格(2)で出願する場合は学位授与(見込)証明書(原本)をご提出ください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・卒業見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限りです。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
住民票(原本)	該当者のみ	<p>対象:日本国籍を有していない方</p> <p>発行日が出願開始日より 3 か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの</p>
日本語能力評価票	該当者のみ	<p>【様式 D】対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要)</p> <p>※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。</p>
在職証明書等	該当者のみ	<p>対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く)</p> <p>【様式 E】:在職期間・職務内容が明記されているもの</p>
大学院長期履修学生制度 適用申請書	該当者のみ	<p>【様式 F】対象:長期履修学生制度を希望する方</p> <p>詳細は本学公式ホームページをご確認ください。</p> <p>https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/</p> 

【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎人間科学研究科出願書類【博士後期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターバックライト(青色)	全員提出	未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(原本) または 専門職学位課程修了(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。 ・修了証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、修了証書の Certified True Copy*を提出してください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
修士論文の概要 (またはそれに相当するもの)	全員提出	(3,000 字程度) ※外国人留学生入試の方は文字数制限なし
修士論文の写し (またはそれに相当するもの)	全員提出	(A4 片面印刷)
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】 対象:日本国籍を有していない方(ただし、一般入試で出願する者は除く) (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
日本語能力試験 NI(旧 I 級)の結果 および成績に関する証明書(原本)	該当者のみ	対象:一般入試で出願する日本国籍を有していない方
指導教授の推薦書	任意提出	対象:一般入試

【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。


在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎歴史民俗資料学研究所出願書類【博士前期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべてA4サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
卒業(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。 ・卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業証書の Certified True Copy*を提出してください。 ・出願資格(2)で出願する場合は学位授与(見込)証明書(原本)をご提出ください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
住民票(原本)	該当者のみ	<p>対象:日本国籍を有していない方</p> <p>発行日が出願開始日より3か月以内のもの</p> <p>国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの</p>
日本語能力評価票	該当者のみ	<p>【様式 D】対象:日本国籍を有していない方(ただし、一般入試で出願する者は除く)(在留資格が「永住者」の場合は提出不要)</p> <p>※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。</p> <p>※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。</p>
在職証明書等	該当者のみ	<p>対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く)</p> <p>書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの</p>
受け入れ依頼書	該当者のみ	<p>対象:社会人特別入試出願資格 B 該当者(書式任意)</p> <p>(博物館、資料館、学校、教育委員会等の所属長が作成したもの)</p>
職務(研究)報告書	該当者のみ	【様式 E】 対象:社会人特別入試 出願資格 B 該当者
大学院長期履修学生制度 適用申請書	該当者のみ	<p>【様式 F】対象:長期履修学生制度を希望する方</p> <p>詳細は本学公式ホームページをご確認ください。</p> <p>https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/</p> 

【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

◎歴史民俗資料学研究科出願書類【博士後期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべて A4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	未記入のものを 2 つ折りにしてご提出ください。
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 6 入学検定料振込方法をご確認ください。
博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(原本) または 専門職学位課程修了(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	・「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・修了見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・修了証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、修了証書の Certified True Copy*を提出してください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・修了見込者は出願以前 3 か月以内に発行したものに限り。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。
研究計画書	全員提出	【様式 C】
修士論文の概要 (またはそれに相当するもの)	全員提出	(3,000 字程度) ※外国人留学生入試の方は文字数制限なし
修士論文の写し (またはそれに相当するもの)	全員提出	(A4 片面印刷)
住民票(原本)	該当者のみ	対象:日本国籍を有していない方 発行日が出願開始日より 3 か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】 対象:日本国籍を有していない方 (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、 成績証明書等(原本) を提出すること。
日本語能力に関する証明書(原本) ※「日本語能力試験(JLPT)等の結果および成績に関する証明書	該当者のみ	対象:一般入試で出願する日本国籍を有していない方 NI に合格した者、またはそれに準ずる語学能力を認定された者であることが望ましい
指導教員の推薦書	任意提出	対象:一般入試 同研究科博士前期課程からの志願者は不要

【注意事項】

*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

留学生の皆さんへ

(1) 出願書類について(卒業証書と卒業証明書の違い)



卒業証書 (The Original Diploma)

卒業式などで、出身学校から、原則として「1度だけ」授与されるもの

卒業証明書 (The Certification of graduation)

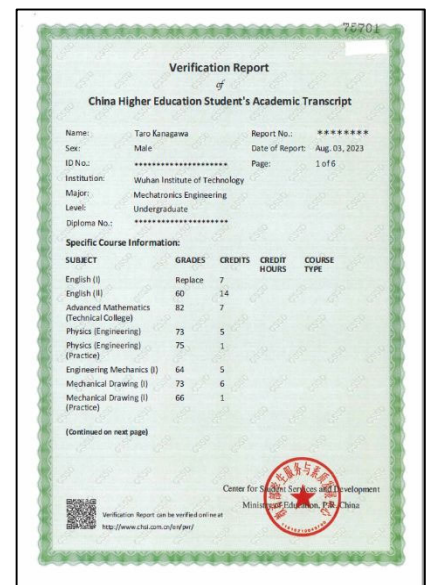
学校が申請ごとに発行するもの

※「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」「出身学校名」および「書類作成の発行日」が必ず記載されていること。

※学校印が押印されていること。

※卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限りです。

◆中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育學歷認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。



5 出願方法

Step1~4のすべての手続きで出願完了となります。

- 3 入学試験日程の出願期間を確認のうえ、必ず期間内にすべての手続きを完了させてください。
出願書類の郵送のみでは正式な出願とはなりませんのでご注意ください。

Step1 出願書類の準備

必要な出願書類を確認してください。出身大学より発行される証明書類等は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしましょう。

Step2 出願内容を「WEB 願書」に登録

本学公式ホームページの「WEB 願書」より志願者の情報を入力してください。
※登録後の志望先や試験科目は変更できませんのでご注意ください。

Step3 入学検定料 35,000 円の振込

詳細は 6 入学検定料払込方法をご確認ください。
海外送金の場合は、入学検定料金に送金手数料・外貨取扱手数料を加えた金額を振込むよう
ご注意ください。
※一度、納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。

Step4 出願書類を入試センターに郵送

必要書類が同封されているかをもう一度確認し、出願書類を「簡易書留・速達」で郵送してください。

【出願書類の郵送先】

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3 丁目 26-1 神奈川大学入試センター大学院担当宛
3-26-1 Rokukakubashi, Kanagawa-ku, Yokohama 221-0802
Kanagawa University Admission Center

出願完了

※出願内容に不備等がございましたら 045-481-5857 (入試センター) よりお電話またはメールにてご連絡いたします。不在着信があった場合は、折り返しご連絡ください。
※受験票は試験日 1 週間前までにお送りいたします。

6 入学検定料払込方法

日本国内からの納入の場合

金融機関あるいはコンビニエンスストアより振込みをしてください。

◆金融機関からの振込みの場合

振込用紙(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ票)を使い、黒インクまたは黒ボールペンで必要事項を記入後、金融機関の窓口(ATMは不可)から振込んでください。振込み後、振込用紙のⅠ・Ⅱ票に金融機関収納印が押されていることを確認してください。「入学検定料収納証明書(Ⅰ)」を「【様式 B】入学検定料収納証明書貼付用紙」の貼付欄に、はがれないようにのり付けして出願してください。Ⅱ票は本人保管となります。

◆コンビニエンスストアからの支払いの場合

下記 URL または QR コードより「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を確認し、お支払いください。振込用紙(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ票)は使用しません。

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法をご確認ください。

<https://kanagawa-u.box.com/s/v72jleoo4hy827xvwwe3hbkexe1575j9>



日本国外(海外送金)から納入の場合

海外送金は銀行からの送金のみ受け付けます。

アリペイ(支付宝)等、送金アプリからの送金は不可です。

以下は、海外送金専用の振込先口座です。

通貨 (Currency of Payment)	日本円
送金目的 (Remittance Reason)	大学院入学検定料(Graduate School Screening Fee)
送金金額 (Amount of Payment)	<p>入学検定料 35,000 円+海外送金に係る手数料 ※海外送金時に、送金目的「Graduate School Screening Fee」と「受験生氏名」が分かるように必ず入力してください。 ※海外送金に必要なすべての手数料等は「送金人負担」[OUR(Applicant)] とします。検定料が不足して入金された場合は、出願を認められません。送金の際に現地金融機関に確認し、金額が不足しないように十分注意してください。</p>
海外からの送金先 (Remittance)	<p>銀行名:三井住友銀行 (SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION) 支店名:横浜駅前支店 (YOKOHAMA EKIMAE BRANCH) 銀行住所:神奈川県横浜市西区北幸 1-3-23 (1-3-23 Kitasaiwai, Nishi-ku, Yokohama, Kanagawa, Japan) 口座番号:0547-0978903 受取人:神奈川大学(KANAGAWA UNIVERSITY) SWIFT CODE: SMBCJPJT</p>
海外送金専用口座 <u>日本国内金融機関からの振込は受付できません</u>	

7 試験日、試験時間および試験科目・配点

◎法学研究科(法律学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

一般入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門(専修科目)	試験科目(語学等) 語学または専門	口述試験
法 律 学	<p>憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法、行政法、労働法、社会保障法、経済法、知的財産法、税法、国際法、法哲学、比較法、英米法、法社会学、政治学、行政学、西洋政治史、西洋政治思想史、国際政治学、国際協力論のうち、本人が専修しようとする科目1科目を選択する。</p> <p>【判例、解説のない六法(含条約集)は参照可。ただし、税法を選択する場合のみ『租税法判例六法』(有斐閣)も参照可】 (100点)</p>	<p>英語、ドイツ語、フランス語のうち1か国語を選択する。 (全語学辞書参照可、ただし電子辞書は不可) または左記の専門科目のうち、本人の専修しない科目から1科目を選択する。(100点)</p>	<p>本人の専修しようとする科目を中心に行う。</p>

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学	口述試験
法 律 学	<p>英語、ドイツ語、フランス語のうち1か国語を選択する。 (全語学辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点)</p>	<p>修士論文および専修科目について行う。</p>

◎法学研究科(法律学専攻)

外国人留学生入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 文献要約	試験科目(専門等)② 専門(専修科目)	口述試験
法 律 学	法学または政治学文献を要約するものとする。 (100点) ※「WEB願書」の試験科目(専門等)①に「文献要約」と入力してください。	憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法、行政法、労働法、社会保障法、経済法、知的財産法、税法、国際法、法哲学、比較法、英米法、法社会学、政治学、行政学、西洋政治史、西洋政治思想史、国際政治学、国際協力論のうち、本人が専修しようとする科目1科目を選択する。 【判例、解説のない六法(含条約集)は参照可。ただし、税法を選択する場合のみ『租税法判例六法』(有斐閣)も参照可】 (100点)	本研究科の行う講義、演習等において、理解発表する能力があるかを中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 文献要約	試験科目(専門等)② 専門(専修科目)	口述試験
法 律 学	法学または政治学文献を要約するものとする。 (100点) ※「WEB願書」の試験科目(専門等)①に「文献要約」と入力してください。	憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法、行政法、労働法、社会保障法、経済法、知的財産法、税法、国際法、法哲学、比較法、英米法、法社会学、政治学、行政学、西洋政治史、西洋政治思想史、国際政治学のうち、本人が専修しようとする科目1科目を選択する。 【判例、解説のない六法(含条約集)は参照可。ただし、税法を選択する場合のみ『租税法判例六法』(有斐閣)も参照可】 (100点)	本研究科の行う講義、演習等において、理解発表する能力があるかを中心に行う。

社会人特別入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	※筆記試験は行いません。		口述試験
法 律 学			本人の専修しようとする科目を中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	※筆記試験は行いません。		口述試験
法 律 学			修士論文および専修科目について行う。

◎経済学研究科(経済学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

一般入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門		口述試験
経済学	○流通マーケティング・経営コース ○会計・財政コース ○国際経済コース ○公共政策コース ○経済思想・経済史コース 上記5コースの問題のうち、本人が専修しようとするコースの問題を1つ選択する。(100点)		本人の専修しようとするコースを中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学		口述試験
経済学	英語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可) (100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。		修士論文及び専修科目について行う。

外国人留学生入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門	試験科目(語学等) 語学	口述試験
経済学	○流通マーケティング・経営コース ○会計・財政コース ○国際経済コース ○公共政策コース ○経済思想・経済史コース 上記5コースの問題のうち、本人が専修しようとするコースの問題を1つ選択する。(100点)	日本語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「日本語」と入力してください。	本人の専修しようとするコースを中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学		口述試験
経済学	英語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可) (100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。		修士論文及び専修科目について行う。

社会人特別入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 小論文		口述試験
経済学	時事経済問題についての認識を問う。(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「小論文」と入力してください。		本人の専修しようとする分野を中心に行う。

◎経営学研究科(国際経営専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

一般入試			
【博士前期課程】			
試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門	試験科目(語学等) 語学	口述試験
国際経営	経営 (1. 経営学の基本分野 2. 国際経営論の分野 3. 会計学分野 4. その他分野 (国際コミュニケーション、経営情報等) 以上 1~4 の各分野から出題される 全問から当日 2 問を選択する。 (各 100 点)	英語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。	受験者の志望研究領域を中心に行う。
【博士後期課程】			
試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学		口述試験
国際経営	英語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。		修士論文及び受験者の志望研究領域を中心に行う。

◎経営学研究科(国際経営専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

外国人留学生入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門	試験科目(語学等) 語学	口述試験
国際経営	経営 (1. 経営学の基本分野 2. 国際経営論の分野 3. 会計学分野 4. その他分野 (国際コミュニケーション、経営情報等)) 以上 1~4 の各分野から出題される 全問から当日 2 問を選択する。 (各 100 点)	日本語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「日本語」と入力してください。	受験者の志望研究領域を中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学		口述試験
国際経営	日本語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「日本語」と入力してください。		修士論文及び受験者の志望研究領域を中心に行う。

社会人特別入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 小論文		口述試験
国際経営	経営に関する基本的理解度を問う。 (100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「小論文」と入力してください		受験者の志望研究領域を中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	※筆記試験は行いません。		口述試験
国際経営			修士論文及び専修科目について行う。

◎人文学研究科(欧米言語文化専攻・中国言語文化専攻・日本文化専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

一般入試			
【博士前期課程】			
試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門	試験科目(語学等) 語学	口述試験
欧米言語文化	① 言語学 ② 言語教育・応用言語学 ③ 文学・思想 ④ 歴史・社会 のうちから、本人が出願時に専修として登録するコースごとに受験科目を選択する。(100点)	英語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・ロシア語・中国語のうち1言語選択(辞書参照不可)(100点)	本人の専修しようとするコースを中心に行う。
中国言語文化	中国言語文化(中国の言語・歴史・文化など)に関する基本的問題(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「中国言語文化」と入力してください。	中国語(60点)・ 英語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(40点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「中国語・英語」と入力してください。	本人の志望研究領域を中心に行う。
日本文化	日本文化(日本の言語・文学・芸術・思想など)に関する基本的問題(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「日本文化」と入力してください。	英語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・ロシア語・中国語のうち1言語選択(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点)	本人の志望研究領域を中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学		口述試験
欧米言語文化	英語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・ロシア語・中国語のうち1言語選択(辞書参照不可)(100点)		修士論文および本人の専修しようとするコースを中心に行う。
中国言語文化	中国語(辞書参照不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「中国語」と入力してください。		修士論文および専修科目について行う。
日本文化	英語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・ロシア語・中国語のうち1言語選択(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点)		修士論文および本人の専修科目について行う。

◎人文学研究科(欧米言語文化専攻・中国言語文化専攻・日本文化専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

外国人留学生入試

【博士前期課程】

専攻	試験科目 試験科目(専門等)① 専門	試験科目(語学等) 語学および小論文	口述試験
欧米言語文化	① 言語学 ② 言語教育・応用言語学 ③ 文学・思想 ④ 歴史・社会 のうちから、本人が出願時に専修として登録するコースごとに受験科目を選択する。(100点)	英語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・ロシア語・中国語のうち1言語選択(辞書参照不可)および日本語(小論文)(100点)	本人の専修しようとするコースを中心に行う。
中国言語文化	中国言語文化(中国の言語・歴史・文化など)に関する基本的問題(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「中国言語文化」と入力してください。	中国語(60点)・日本語(小論文)(40点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「中国語・日本語(小論文)」と入力してください。	本人の志望研究領域を中心に行う。
日本文化	日本文化(日本の言語・文学・芸術・思想など)に関する基本的問題(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「日本文化」と入力してください。	日本語(小論文)(100点)	本人の志望研究領域を中心に行う。

社会人特別入試

【博士前期課程】

専攻	試験科目 試験科目(専門等)① 専門・語学	試験科目(語学等) 小論文	口述試験
欧米言語文化	英語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・ロシア語・中国語のうち1言語選択(辞書参照不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に選択した語学を入力してください。		本人の専修しようとするコースを中心に行う。
中国言語文化	筆記試験は行いません		本人の志望研究領域を中心に行う。
日本文化	日本文化(日本の言語・文学・芸術・思想など)に関する基本的問題(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「日本文化」と入力してください。	小論文(100点)	本人の志望研究領域を中心に行う。

◎人間科学研究科(臨床心理学研究領域)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

※口述試験は志願者の人数により、開始時間を変更する場合があります。受験票でご確認ください。

一般入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門および語学	試験科目(専門等)② グループディスカッション	口述試験
臨床心理学 研究領域	英語を含む心理学の基礎と心理臨床に関する問題(英語辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「専門および語学」と入力してください。	事例など臨床心理学の実際問題についてグループで考察する。 ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)②に「グループディスカッション」と入力してください。	受験者の志望研究領域または分野を中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学		口述試験
臨床心理学 研究領域	英語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「語学」と入力してください。		修士論文および受験者の志望研究領域または分野を中心に行う。

社会人特別入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門および語学	試験科目(専門等)② グループディスカッション	口述試験
臨床心理学 研究領域	英語を含む心理学の基礎と心理臨床に関する問題(英語辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)①に「専門および語学」と入力してください。	事例など臨床心理学の実際問題についてグループで考察する。 ※「WEB 願書」の試験科目(専門等)②に「グループディスカッション」と入力してください。	受験者の志望研究領域または分野を中心に行う。

◎人間科学研究科(人間科学研究領域)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

一般入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門および語学	口述試験
人間科学研究領域	英語を含む応用実験心理学の分野、スポーツ健康科学の分野、地域社会学の分野の専門および基礎に関する問題 (受験者が専修しようとする分野を選択する)(100点)	受験者の志望分野を中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学	口述試験
人間科学研究領域	英語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学)に「英語」と入力してください。	修士論文および受験者の志望分野を中心に行う。

外国人留学生入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門および語学	口述試験
人間科学研究領域	英語を含む応用実験心理学の分野、スポーツ健康科学の分野、地域社会学の分野の専門および基礎に関する問題 (受験者が専修しようとする分野を選択する)(100点)	受験者の志望分野を中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	試験科目(語学等) 語学	口述試験
人間科学研究領域	英語(辞書参照可、ただし電子辞書は不可)(100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学)に「英語」と入力してください。	修士論文および受験者の志望分野を中心に行う。

社会人特別入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等)① 専門および語学	口述試験
人間科学研究領域	英語を含む応用実験心理学の分野、スポーツ健康科学の分野、地域社会学の分野の専門および基礎に関する問題 (受験者が専修しようとする分野を選択する)(100点)	受験者の志望研究領域または分野を中心に行う。

◎歴史民俗資料学研究科(歴史民俗資料学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

一般入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等①) 小論文		口述試験
歴史民俗資料学	歴史資料学、民俗資料学に関する論 題のうち1つを選択する。(100点)		本人の専修しようとする科目を 中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻	筆記試験は行いません。		口述試験
歴史民俗資料学			修士論文および専修科目につ いて行う。

外国人留学生入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	試験科目(専門等①) 小論文	試験科目(語学等) 語学	口述試験
歴史民俗資料学	歴史資料学、民俗資料学に関する論 題のうち1つを選択する。(100点)	日本語(歴史資料、民俗資料に関 連した内容)(辞書を1冊に限り参 照可、ただし電子辞書は不可) (100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学 等)に「日本語」と入力してくださ い。	本人の専修しようとする科目を 中心に行う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻		試験科目(語学等) 語学	口述試験
歴史民俗資料学		日本語(歴史資料、民俗資料に関 連した内容)(辞書を1冊に限り参 照可、ただし電子辞書は不可) (100点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学 等)に「日本語」と入力してくださ い。	修士論文および専修科目につ いて行う。

社会人特別入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻	筆記試験は行いません。		口述試験
歴史民俗資料学			本人の専修しようとする科目を中 心に行う。

8 筆記試験免除制度

本学大学院入試では筆記試験を免除する制度を設けています。研究科により制度が異なりますので、本学公式ホームページを必ずご確認ください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/special/>

なお、選考結果は、受験票にて最終確認をお願いいたします。

※筆記試験免除者には「受験票受験科目欄」に筆記試験免除と記載します。



9 過去問題について

大学院の過去の入試問題は、過去 2 年分を公表しており、無料で郵送をいたします。

本学公式ホームページから請求してください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/request/graduateschool/>



10 障がいおよび病気等のある方へ

障がい(発達上の特性、拡大鏡、補聴器、車椅子の使用等)および病気等の理由により、入学試験当日に配慮を必要とする受験希望者は、出願開始日の 1 か月前までに本学入試センターまでご相談ください。事前の申請がない場合、または期間後の申請については、入学試験において、配慮ができない場合がありますのでご注意ください。

◆試験当日に配慮を必要とせず、入学後に配慮が必要となる場合は、大学での生活にスムーズに移行できるよう、合格後速やかに申し出てください。

◆不慮の事故等により、出願後に配慮が必要になった場合は、速やかに申し出てください。

11 大規模災害罹災者に対する入学試験等の対応

神奈川大学では、大規模災害により罹災された地域(災害救助法が適用された市町村)に居住されている受験希望者に対し、以下の対応をしています。

◆入学検定料の免除

◆入学金の全額免除

◆入学後の学費減免(罹災状況による)

※詳細は、本学公式ホームページの入試情報サイト(お知らせ)をご覧ください。

12 学修支援制度

学修支援として、本学では昼夜開講制度や大学院長期履修学生制度等の制度を取り入れています。

研究科によって受入れ状況が異なりますので、詳細は本学公式ホームページよりご確認ください。

https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/



13 受験上の注意

◆試験開始 20 分前までに試験場に集合してください。

◆試験開始後 30 分を過ぎた場合は、原則として受験を認めません。

◆受験票は必ず持参してください。忘れた場合は試験実施本部に申し出てください。

◆無記名答案および不正行為があった場合は、すべての受験を無効とします。

◆通信機器を含む電子機器は試験終了時まで使用できません。

◆昼食はなるべく持参してください。

14 試験会場

横浜キャンパス:法学研究科・経済学研究科・人間科学研究科・歴史民俗資料学研究科

試験室(教室・号館等)は試験日当日の掲示にて確認してください。

アクセス

- ◆東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車>> 徒歩 13分
- ◆横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用(東神奈川駅西口経由)>>約 14分
- ◆片倉町駅前(横浜市営地下鉄)より横浜市営バス利用>>(約 6分)



横浜キャンパス

みなとみらいキャンパス:経営学研究科・人文学研究科

試験室(教室)は試験日当日の掲示にて確認してください。

アクセス

- ◆みなとみらい線「みなとみらい駅」または「新高島駅」下車>> 徒歩約 5分4
- ◆JR・東急東横線・京浜急行線・相鉄線・横浜市営地下鉄線「横浜駅」>>徒歩約 14分
- ◆JR・横浜市営地下鉄線「桜木町駅」>>徒歩約 6分



みなとみらい
キャンパス

15 合格発表

秋季入学試験:2024年9月6日(金)

春季入学試験:2025年3月1日(土)

- ◆合格、不合格ともに合格発表日付で本人(「WEB願書」に登録いただいた住所)に速達で郵送します。
 - ※出願後に住所が変更になった場合には、変更後の住所を速やかにご連絡ください。
 - ※郵便事情によっては、到着まで数日要することがあります。
 - ※合否結果に関する通知が届かない場合は、本学入試センターまでご連絡ください。
- ◆大学内の掲示による発表は行いません。なお、電話等による入試結果及び合否等に関する問合せには一切応じません。

16 入学手続

1. 入学手続

③入学試験日程の、入学手続締切日を確認してください。入学手続要項および入学手続書類は合格通知書を郵送する際に同封します。なお、所定の期日までに入学手続をしない場合は、入学の権利は取り消されますのでご注意ください。

秋季入学試験

入学手続は二段階で、第一次手続締切日までに入学金のみを納入し、第二次手続締切日までに、「入学手続書類」を送付するとともに学費等を納入してください。

春季入学試験

入学手続締切日までに「入学手続書類」を送付するとともに、入学金を含む学費等を納入してください。

2. 入学手続書類

- (1) 誓約書／同意書(本学所定の用紙)
- (2) 博士前期課程……卒業証明書
博士後期課程……修士学位授与証明書または博士前期(修士)課程修了証明書
(日本語以外で記載されたものについては、あわせて日本語訳も提出してください)。
- (3) 住民票(本人のみ記載のもの。本籍・マイナンバーの記載は不要。日本国籍を有しない方は在留資格および期間・国籍が明記されたもの)
- (4) 学生証用写真 1枚(4cm×3cm)
- (5) 在留カードの写し(日本国籍を有しない方のみ)
- (6) 氏名訂正届(該当者のみ任意で提出)

※入学手続書類に日本語以外で記載されたものがある場合には、必ず日本語訳も提出してください。

3. 【留学生のみ】在留資格(留学)取得・在留期間更新手続について

入学手続後に国際課にて在留資格(留学)取得・在留期間更新手続をサポートします。詳細は本学公式ホームページをご確認ください。

・在留資格(留学)取得について

https://www.kanagawa-u.ac.jp/international/welcome/contact/procedure/file/visa_acquisition.pdf

・在留期間更新手続について

https://www.kanagawa-u.ac.jp/international/welcome/contact/procedure/file/202203_1.pdf

在留資格(留学)取得・在留期間更新手続に関する問合せについて

神奈川大学国際課 intl-visa@kanagawa-u.ac.jp



在留資格(留学)
取得について

(単位:円)

17 学費(2025年度)

区分 項目		法学研究科・経済学研究科					
		博士前期課程			博士後期課程		
		年額	第1分納期	第2分納期	年額	第1分納期	第2分納期
入学金		250,000 (125,000)	250,000 (125,000)	—	250,000 (0)	250,000 (0)	—
学費	授業料	500,000	250,000	250,000	500,000	250,000	250,000
	施設設備資金	160,000 (80,000)	80,000 (40,000)	80,000 (40,000)	160,000 (80,000)	80,000 (40,000)	80,000 (40,000)
	演習費	25,000	12,500	12,500	25,000	12,500	12,500
委託徴収金	学会費	2,500	2,500	—	2,500	2,500	—
	学生教育研究 災害傷害保険	1,750	1,750	—	2,600	2,600	—
	宮陵会 準会員費	15,000 (0)	15,000 (0)	—	15,000 (0)	15,000 (0)	—
合計		954,250 (734,250)	611,750 (431,750)	342,500 (302,500)	955,100 (610,100)	612,600 (307,600)	342,500 (302,500)

年次・区分 項目		経営学研究科					
		博士前期課程			博士後期課程		
		年額	第1分納期	第2分納期	年額	第1分納期	第2分納期
入学金		250,000 (125,000)	250,000 (125,000)	—	250,000 (0)	250,000 (0)	—
学費	授業料	500,000	250,000	250,000	500,000	250,000	250,000
	施設設備資金	160,000 (80,000)	80,000 (40,000)	80,000 (40,000)	160,000 (80,000)	80,000 (40,000)	80,000 (40,000)
	演習費	25,000	12,500	12,500	25,000	12,500	12,500
委託徴収金	学会費	3,000	3,000	—	3,000	3,000	—
	学生教育研究 災害傷害保険	1,750	1,750	—	2,600	2,600	—
	宮陵会 準会員費	15,000 (0)	15,000 (0)	—	15,000 (0)	15,000 (0)	—
合計		954,750 (734,750)	612,250 (432,250)	342,500 (302,500)	955,600 (610,600)	613,100 (308,100)	342,500 (302,500)

(単位:円)

区分 項目		人文学研究科・人間科学研究科・歴史民俗資料学研究科					
		博士前期課程			博士後期課程		
		年額	第1分納期	第2分納期	年額	第1分納期	第2分納期
入学金		250,000 (125,000)	250,000 (125,000)	—	250,000 (0)	250,000 (0)	—
学費	授業料	500,000	250,000	250,000	500,000	250,000	250,000
	施設設備資金	160,000 (80,000)	80,000 (40,000)	80,000 (40,000)	160,000 (80,000)	80,000 (40,000)	80,000 (40,000)
	演習費	25,000	12,500	12,500	25,000	12,500	12,500
委託徴収金	学会費	—	—	—	—	—	—
	学生教育研究 災害傷害保険	1,750	1,750	—	2,600	2,600	—
	宮陵会 準会員費	15,000 (0)	15,000 (0)	—	15,000 (0)	15,000 (0)	—
合計		951,750 (731,750)	609,250 (429,250)	342,500 (302,500)	952,600 (607,600)	610,100 (305,100)	342,500 (302,500)

上記の学費は、「入学金」・「学生教育研究災害傷害保険」・「宮陵会準会員費」を除き、大学院修了時まで各年次同額です。

(注意)

- (1) 学費の分納を希望する場合は、第1分納期分を入学手続時に納入し、第2分納期分は2024年10月末までに納入してください。
- (2) 本学卒業生および本学大学院修了者に限り、「入学金」・「施設設備資金」・「宮陵会準会員費」及び「合計」は、下段()内の金額です。
- (3) 「演習費」は、必要経費の追加納入を求めています。
- (4) 「学会費」は、学会(法学会、経済学会、国際経営学会)への入会は、会費納入と同時に手続きを完了したものとし、会員として取り扱います。各学会は会費によって運営され、「論文集・年報の発行、講演会等」の事業を行っています。
- (5) 本学に在学しているすべての学生は、日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入することが義務づけられています。初年度のみ納入で、在学中の教育研究活動中に被った災害・傷害に対して保険金が交付されます。
- (6) 教職課程等、資格教育課程の履修者は、登録費等の納入が別途必要です。
- (7) 学外実習を行う科目では、実習費用(交通費、滞在費、諸経費等)が別途必要です。詳細は、修学キャンパス教務課にてご確認ください。
- (8) 長期履修学生制度許可学生は、学費が異なります。詳細は下記より本学公式ホームページをご確認ください。

https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/pdf/tuition_fees.pdf



長期履修学生制度
許可学生学費

18 奨学金制度

本学では多種多様な奨学金制度を整え、サポートしています。

詳細については本学公式ホームページよりご確認ください。

また、日本学生支援機構より昨年度から、修士課程への「業績優秀者返還免除に係る内定制度」が新たに導入されました。詳細は改めて本学公式ホームページより公開いたします。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/scholarship/>



大学院関係
奨学金について

神奈川大学の個人情報の取扱いについて

神奈川大学では、教育、研究および学生支援に必要な業務を遂行するため、十分な安全管理措置を講じた上で、以下の利用目的を定め、その達成のために個人情報を利用します。また、これらの利用目的を変更する場合は、変更前の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる範囲において行い、変更した利用目的を本人に通知または公表します。

出願にあたって入試センターにお知らせいただいた個人情報については、以下のとおり取扱います。

個人情報の利用目的

お知らせいただいた個人情報は、以下の利用目的のために使用します。

- (1) 受験票等の送付のため
- (2) 入学試験の運営のため
- (3) 入学手続書類等の送付のため
- (4) 入学前教育のため
- (5) 図書館の利用(利用登録、図書貸出し等)のため
- (6) 入学辞退等の手続のため

個人情報の第三者提供について

1. 神奈川大学では、以下の場合を除いて個人情報を第三者に提供することはありません。

- (1) 本人の同意がある場合
- (2) 法令で認められている場合
- (3) 本人の生命、身体または財産の保護のために必要があると認められる場合

2. 業務委託等について

利用目的の達成に必要な範囲において、個人情報の取扱い(データ処理、送付物の発送等)を業務委託することがあります。業務委託に際しては、守秘業務を明記した契約の締結とともに、委託会社の情報の取扱いが適切に行われるよう管理、監督します。

個人情報の取扱い等に関する問合せについて

この個人情報の取扱いに関する問合せ、個人情報の内容の開示、訂正等の申出については、下記までご連絡ください。

【神奈川大学入試センター】

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1 TEL:045-481-5857 FAX:045-481-5759

KU 神奈川大学

神奈川大学入試センター 大学院担当

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1
E-mail: admissioncenter@kanagawa-u.ac.jp
TEL (045)481-5857

神奈川大学公式ホームページアドレス: <https://www.kanagawa-u.ac.jp/>